

新着セット販売



カタログURL	SalesID	シリーズ名称(セット・シリーズ・雑誌・パッケージ名)	出版社名	日本以外での販売可否	販売可能機関	「同時アクセス数1」の販売価格(本体価)	「同時アクセス数2」の販売価格(本体価)	「同時アクセス数3」の販売価格(本体価)
https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1041.pdf	KS00002019	理科年表 (99冊セット、47.91%disc。同時アクセス3キャンペーン価格、分売可)	丸善出版	可	すべて	—	—	544,500
		国立天文台が編纂するサイエンスの全分野を網羅した、科学データブック。大正14年（1925）に創刊、以来ほぼ毎年発行を続け、2025年創刊100周年を迎えた。暦部、天文部、気象部、物理/化学部、地学部、生物部、環境部の7部門と附録の構成。※昭和59年（1984）版に生物部、平成17年（2005）版に環境部が新設。						
https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1036.pdf	KS00002014	田中正造全集 全20冊 1977-80 (分売不可)	岩波書店	可	すべて	220,000	440,000	660,000
		本全集は、田中正造が一代に書き遺した文章、記録類を可能な限り網羅し、その生涯にわたる思想と行動の全貌を明らかにしようとするものである。ここに収録された膨大な文書・日記・書簡などは、田中正造とともに自由民権、鉛毒反対を闘った同志たちによって大切に保存されてきたかけがえのない資料となっている。その全足跡を知り、思想と警世の言に触ることは、現代に生きる私たちに大いなる示唆を与える。						
	KS00002015	矢内原忠雄全集 全29冊 1963-65 (分売不可)	岩波書店	可	すべて	319,000	638,000	957,000
		『帝国主義下の台湾』などの名著を残した経済学者と知られる矢内原忠雄。他方では聖書講義を通じて信仰を伝えた眞の基督者としても、敬愛され、さらに戦後の混乱期に東大総長として、民主主義の大義を明らかにした教育者でもあった。この三者を兼ねた矢内原忠雄の精神を余すところなく明らかにする全集。						
	KS00002011	日蓄ニュース（改題後）コロムビアニュース復刻版（第1巻～第4巻セット）	かかし	可	すべて	—	—	150,000
		ラジオもテレビもない時代。「肉声」によって感情を伝達する雑誌、それがレコードであった。布張りのアルバムに収められ、当時の一線級の演者を揃えた同社の看板商品だった《邦楽傑作集》シリーズ。浪花節・琵琶・小唄・民謡などのレコード、オリムピック応援歌、紙芝居レコード。坪内逍遙博士の「沙翁（シェイクスピア）劇」朗読、川島芳子娘（清朝の皇族、愛新覚羅顯籽。スパイ）の「蒙古の唄」。皇太子殿下御誕生奉祝レコード、濱口首相やマクドナルド英国首相のレコード、文部省推薦として君が代、読本や教育レコード。犬養毅、田中義一、大隈重信、乃木大将、東郷元帥。政治家、軍人、各界の著名人のレコード。日本の勢いを象徴する音楽ビジネスの隆盛ぶりは、各特約店の堂々たる陣容からも窺い知ることができる。：社史に関する史料は、国内53・海外13の機関（図書館など）に蔵書されているが、本広報誌を所蔵する国内外の機関はない。						
https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0890.pdf	KS00002012	日蓄ニュース（改題後）コロムビアニュース復刻版（第1巻・第2巻セット）	かかし	可	すべて	—	—	99,000
		ラジオもテレビもない時代。「肉声」によって感情を伝達する雑誌、それがレコードであった。布張りのアルバムに収められ、当時の一線級の演者を揃えた同社の看板商品だった《邦楽傑作集》シリーズ。浪花節・琵琶・小唄・民謡などのレコード、オリムピック応援歌、紙芝居レコード。坪内逍遙博士の「沙翁（シェイクスピア）劇」朗読、川島芳子娘（清朝の皇族、愛新覚羅顯籽。スパイ）の「蒙古の唄」。皇太子殿下御誕生奉祝レコード、濱口首相やマクドナルド英国首相のレコード、文部省推薦として君が代、読本や教育レコード。犬養毅、田中義一、大隈重信、乃木大将、東郷元帥。政治家、軍人、各界の著名人のレコード。日本の勢いを象徴する音楽ビジネスの隆盛ぶりは、各特約店の堂々たる陣容からも窺い知ることができる。：社史に関する史料は、国内53・海外13の機関（図書館など）に蔵書されているが、本広報誌を所蔵する国内外の機関はない。						
	KS00002013	日蓄ニュース（改題後）コロムビアニュース復刻版（第3巻・第4巻セット）	かかし	可	すべて	—	—	99,000
		ラジオもテレビもない時代。「肉声」によって感情を伝達する雑誌、それがレコードであった。布張りのアルバムに収められ、当時の一線級の演者を揃えた同社の看板商品だった《邦楽傑作集》シリーズ。浪花節・琵琶・小唄・民謡などのレコード、オリムピック応援歌、紙芝居レコード。坪内逍遙博士の「沙翁（シェイクスピア）劇」朗読、川島芳子娘（清朝の皇族、愛新覚羅顯籽。スパイ）の「蒙古の唄」。皇太子殿下御誕生奉祝レコード、濱口首相やマクドナルド英国首相のレコード、文部省推薦として君が代、読本や教育レコード。犬養毅、田中義一、大隈重信、乃木大将、東郷元帥。政治家、軍人、各界の著名人のレコード。日本の勢いを象徴する音楽ビジネスの隆盛ぶりは、各特約店の堂々たる陣容からも窺い知ることができる。：社史に関する史料は、国内53・海外13の機関（図書館など）に蔵書されているが、本広報誌を所蔵する国内外の機関はない。						
	KS00002007	新映画 復刻版 第1回配本（分売不可）	かかし	可	すべて	—	—	150,000
https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0893.pdf		「映画は、激しい労働に疲れた人達の明日の活躍への慰安としての存在でなければならない」映画の整備への研究に全力を傾けた監査紹介雑誌。戦時下の健全娯楽として最も重大な面を担う映画に於いて劇映画は深刻なもの、暗いものが多かった。『新映画』は、明日はまた激しい労働を持っている人達にとっては見てすぐ「ああよかったです」とか、「気持ちが良かった」とか、そう言う直感的な感銘や積極的な明るさを提供できる劇映画が製作されることを求めた。また、このままでは外国映画に勝てないという強い危機感から監査紹介雑誌を自称した。雑誌としての独自の活躍よりも、映画の整備への研究に全力を傾けた。一般大衆への影響が強いがゆえに国民的文化財に成長した映画は、「映画製作は国家本位であれ」、「東アジア共栄圏を指導する映画を作れ」という政府のイデオロギーの下、新聞・ラジオと並ぶ「報道機関」として国家の管理下に置かれる。映画人たちの運命や如何に？ 激動の5年間に向き合った映画人たちの記録。従来の映画雑誌は全て1940（昭和15）年12月号を最後に発展的解消を遂げたため誌名は統合以前と同じ『新映画』だが、発行元は映画出版社。『映画之友』同様、たまたま映画雑誌として適切であるため誌名が生かされたにすぎず内容は全く別物。統合以前の『新映画』は、新映画社が1931（昭和6）年5月創刊～1940（昭和15）年12月まで10年間刊行をしていた。1944（昭和19）年1月に『映画之友』を統合し、日本映画出版に変更となる。その後刊行を続けるが、1945（昭和20）年1月で休刊となる。月刊。毎月1日発行。140頁程。B5サイズ縦型。定価金五十銭。						